

塩焼きつくみ灰

株式会社丸京石灰

明治時代の塩焼きを続ける伝統製法の消石灰。



●製品仕様

種別；建築、左官用塩焼き消石灰
JIS Q 1000 に基づき JIS R 9001 に適合

用途；漆喰、土壁などの調合材料用

単位・荷姿；20 kg紙袋入

●ホルムアルデヒド発散量安全性情報；
日本漆喰協会化学物質放散基準
合格第 1650 号

明治十五年製の土中窯で焼き続ける伝統の「塩焼き灰」

百年前から使い続けてきた焼き窯で、
百年前と同じ技法で石灰を焼いています。

それは技術を継承した代々の石焼き職人が、経験と煙の立ち昇る様子を頼りに、見えない火勢を見極めながら三日間かけて焼き上げる伝統の塩焼き灰。消石灰に消化した後も数週間熟成させ、やっと完成です。

「塩焼き灰」はニッポンの伝統的な素材であり、石の焼き方も伝統技法です。



こだわりの左官工事に

- 昔からある、昔から変わらない「良い灰」です。
- 時間をかけた塩焼きと熟練の消化調整により、収縮が少なくひび割れしにくい。
- 消化のあと、しっかり熟成させてから製品にしているのでフケの恐れはありません。
- 気孔率が高いため水持ちが良く、ほどよく粘りほどよくなじみます。

株式会社丸京石灰

〒879-2474 大分県津久見市徳浦 2052-5 TEL0972-82-5271